

■インド：NPCILがGE日立と原子力発電所建設の交渉を開始

2010年9月27日付地元紙によると、インド原子力発電公社（NPCIL）は、GE日立ニュークリア・エナジー（GEH）と1,350MW、6基の原子力発電所の供給について、ムンバイで交渉を開始した。ウェスチングハウス（WH）とも1,154MW、6基の原子力発電所の供給について、まもなく交渉が始まるとしている。GEHはABWR（1,350–1,460MW）とESBWR（1,520MW）を提案し、WHはAP1000を提案している。NPCILは、現在仏アレバとマハラシュトラ州ジャイタプールでの1,650MW、2基の建設について交渉中である。NPCILによれば、アレバとは1ヵ月以内に初期作業契約を結び、ジャイタプールで掘削と準備工事を開始し、その後、最終契約を結ぶ予定になっている。